

記入例

別記
第1号様式(第7条関係)

(宛先)大田区長

工事: - /

提出書類は全て同一の印を使用
※認印可 スタンプ印は不可

※氏名は訂正できません

住所	大田区蒲田5-〇〇-〇
申請者氏名	大田 太郎
電話番号	000-0000-0000

建築物耐震改修工事助成金交付申請書

署名・捺印

大田区建築物耐震改修工事助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

申請建築物が自宅でない場合は、申請者所有建築物に○

☒ 耐震改修工事(一般の建築物) ☐ 耐震改修工事(緊急輸送道路沿道建築物) ☐ 段階的改修工事

2 建築物の概要

申請建築物の(上)地名地番および(下)住居表示を記入

所在地	(地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇〇番地 〇 (住居表示) 大田区 蒲田五 丁目 〇〇番 〇号
名称	① 申請者自宅 (2) 申請者所有建築物 (3) その他()
建築確認	無・有 : 昭和 〇 年 〇 月 〇 日 第 〇〇〇 号
検査済証交付	無・有 : 建築確認通知・検査済証の発行日および確認番号を記入(ある場合のみ)
建築竣工年月	昭和 〇 年 〇 月 (頃)
規模	地上 2 階、地下 階、塔屋 階 延べ面積 〇〇.〇〇 m ²
構造	① 木造 (2) 鉄骨造 (3) 鉄筋コンクリート造 (4) 鉄骨鉄筋コンクリート造
用途	① 住宅 ☒ 戸建て ☐ 併用 ☐ 長屋、共同住宅 (2) 分譲マンション (3) 賃貸マンション (4) その他()
前面道路について (該当するものにチェック)	☒ 道路幅員は4m以上あり、整備済みである。 ☐ 道路幅員は4m未満だが、道路拡幅整備を行う予定(申請済)である。 ☐ 道路幅員は4m未満だが、道路拡幅整備済である。 ☐ その他()
(木造住宅)障がい者等の 居住有無 手帳種別 居住者氏名	無・有 : ☐ 介護保険被保険者証 ☒ 身体障害者手帳 ☐ 愛の手帳 ☐ 精神障害者保健福祉手帳
建築確認が 必要な工事	☒ 申請者本人 ☐ 居住者氏名

納税台帳の照会に関する同意欄

※大田区外に居住している場合、法人である場合は記入不要。

私は、大田区耐震改修工事助成金交付申請及び受給資格確認のために、区が納税台帳を照会することに同意します。

(生年月日) 昭和 〇 年 〇 月 〇 日 (氏名) 大田 太郎

区内在住者の場合は、納税証明同意欄に署名・捺印いただくことで、納税証明書または非課税証明書の添付が省略できます。※身分証のコピーを添付してください(運転免許証、マイナンバー等)
また、納税台帳照会には照会停止期間があり、申請時期によってはしばらくお待ちいただくか、納税証明書または非課税証明書の添付をお願いする事があります。ご了承ください。

3 耐震改修工事費用予定額 ￥ 3,300,000- (税込) 円

4 添付資料(別紙一覧)

耐震改修工事に関する費用のみ記入してください。

※消費税仕入税額控除を行う場合は税抜の金額を記入してください。

記入例

第2号様式(第7条関係)

(宛先) 大田区長

※この書類は、**全ての申請者**に
交付申請時にご提出いただく必要が
ございます。

※氏名は訂正できません

申請者	住 所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏 名	大田 太郎

提出書類は**全て同一の印**を使用
※認印可 スタンプ印は不可

年 月 日

建築物耐震改修事業に係る消費税仕入税額控除確認書

署名・捺印

建築物耐震改修工事助成事業の助成金交付申請における助成対象費用に係る消費税額につ
いては、以下のとおりです。

- ☐ 消費税を含めず申請します。
- ☒ 以下の理由により、消費税額及び
消費税額を助成対象費用に含めて申請します。

税抜・税込申請どちらかを選択

消費税を含めた申請(仕入税額控除を行わない)の場合は、
下段【理由】にもチェック

なお、当該事業に係る消費税の一部又は全てについて、控除を受けること又は受けたことが発覚した
場合は、速やかに報告し、既に助成金の交付を受けていた場合には、消費税に係る助成金相当額を返還
します。また、大田区から消費税に係る報告を求められた場合は、速やかに報告をします。

【理由】(該当する項目にチェック)

- ☒ 1 消費税法における納税義務者でない。
- ☐ 2 消費税の免税事業者であり、かつ課税事業者を選択していない。
- ☐ 3 簡易課税事業者である。
- ☐ 4 上記に該当しないが、助成対象費用に係る消費税については、控除対象仕入税額に算入しない。

1 助成対象(該当する項目にチェック)

- ☒ 耐震改修工事(一般の建築物) ☐ 耐震改修工事(緊急輸送道路沿道建築物)
- ☐ 段階的改修工事

申請建築物の**地名地番**を記入

2 建築物の概要

所 在 地	(地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇
名 称	(1) 申請者自宅 (2) 申請者所有建築物 (3) その他()
建築竣工年月	昭和 〇 年 〇 月 (頃)
規 模	地上 2 階、地下 階、塔屋 階 延べ面積 〇〇.〇〇 m ²
構 造	(1) 木造 (2) 鉄骨造 (3) 鉄筋コンクリート造 (4) 鉄骨鉄筋コンクリート造 (5) その他()
用 途	(1) 住宅 (2) 長屋 (3) 共同住宅 (4) 分譲マンション (5) 賃貸マンション (6) その他()

記入例

第5号様式(第8条関係)

(宛先) 大田区長

年 月 日

提出書類は**全て同一の印**を使用
※**認印可** スタンプ印は不可

※氏名は訂正できません

申請者	住 所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏 名	大田 太郎 (印)

建築物耐震改修工事**変更・中止** 申請書

署名・捺印

令和 〇年 〇月 〇日付け 〇ま防発第 xxxxx号で助成金交付決定通知を受けた建築物耐震改修工事について、下記のとおり [変更] したいので申請します

建築物耐震改修工事助成金交付決定通知書右上の発議番号を記入
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

変更または中止
を選択、記入

- 1 助成対象(該当する項目にチェック)
- ☒ 耐震改修工事(一般の建築物) ☐ 耐震改修工事(緊急輸送道路沿道建築物)
- ☐ 段階的改修工事

2 助成対象建築物

(1) 所在地(地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇

申請建築物の**地名地番**を記入

(2) 名 称 ☒ 申請者自宅 ☐ 申請者所有建築物
 ☐ その他 (

該当する項目にチェック

3 変更理由

(例) 工事内容の見直しが必要になったため

変更の場合は**変更理由および
変更内容**(変更箇所など)を記入

4 変更内容

(例) 工事に着手したところ、筋交いの腐食がひどく、新設が必要となったため

(変更後の耐震改修工事費用予定額 ¥4,400,000-(税込) 円)

5 中止理由

中止の場合は**中止理由**を記入

注(1) 中止の場合は、3及び4には記載しないこと。

(2) 変更の場合は、5には記載しないこと。また、変更後の耐震改修工事費用予定額が確認できる書類(例. 見積書)の写し及びその他区長が必要と認める書類等を添付すること。

記入例

第8号様式(第11条関係)

提出書類は**全て同一の印**を使用
※**認印可** スタンプ印は不可

年 月 日

(宛先) 大田区長

※氏名は訂正できません

申請者	住 所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏 名	大田 太郎

署名・捺印

建築物耐震改修工事施工者届

令和〇年〇月〇日付け 〇ま防発第 xxxxxx 号で助成金交付決定通知を受け、建築物耐震改修工事について、下記のとおり工事施工者を決定したので届け出ます。

建築物耐震改修工事助成金交付決定通知書右上の発議番号を記入
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

1 助成対象(該当する項目にチェック)

- ☒ 耐震改修工事(一般の建築物) ☐ 耐震改修工事(緊急輸送道路沿道建築物)
☐ 段階的改修工事

2 助成対象建築物

- (1) 所在地(地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇
- (2) 名 称 ☒ 申請者自宅 ☐ 申請者所有建築物
☐ その他

3 工 事 施 工 者

(株)▲▲工務店

〔 電 話 番 号 : 03-xxxx-xxxx 〕

4 工事請負金額

¥3,300,000-(税込)

円

5 中間確認日程

区と事前に日程調整のうえ決定した日程を記入してください。

令和〇年 〇 月 〇 日(予定)

※ 中間確認の実施にあたっては、申請者の方に 立会いのご協力をお願いします。

6 添 付 書 類〔(1)～(5)は各1部提出〕

- (1) 工事契約書の写し
- (2) 契約書に添付されている工事図面及び契約内訳書
- (3) 工事実施工程表(又はその写し)
- (4) 工事費の積算に要した見積書及びカタログ等
- (5) その他区長が必要と認める書類等

記入例

第9号様式(第14条関係)

提出書類は**全て同一の印**を使用
※**認印可** スタンプ印は不可

年 月 日

(宛先)大田区長

※氏名は訂正できません

申請者	住 所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏 名	大田 太郎

(印)

建築物耐震改修工事完了報告書

署名・捺印

令和〇年〇月〇日付け 〇ま防発第 xxxxxx 号で助成金交付決定通知を受けた建築物耐震改修工事について、建築物耐震改修工事が完了しましたので、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

建築物耐震改修工事助成金交付決定通知書右上の発議番号を記入
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

1 助成対象(該当する項目にチェック)

☒ 耐震改修工事(一般の建築物)

☐ 耐震改修工事(緊急輸送道路沿道建築物)

☐ 段階的改修工事

申請建築物の地名地番を記入

2 助成対象建築物

(1) 所在地(地名地番)

大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇

(2) 名 称

☒ 申請者自宅

☐ 申請者所有建築物

☐ その他(

契約日を記入

該当する項目にチェック

3 耐震改修工事期間

開始日 令和〇年〇月〇日

領収書日付または区の完了確認連絡の
日のうちどちらか遅い方を記入

終了日 令和〇年〇月〇日

4 耐震改修工事費用

¥ 3,300,000 - (税込) 円

耐震改修工事費用(税込)のみを記入

※消費税仕入税額控除を行う場合は、**税抜**の金額を記入

5 添 付 書

(1) 工事記録写真(工事中及び竣工時)

(2) 工事に変更があった場合は、完了時点の工事図面

(3) 工事監理報告書(耐震改修工事又は段階的改修工事の場合のみ)

(4) 工事費用を支払った際の領収書の写し

(5) 障がい者等手帳及び住民票の写し(該当がある場合のみ)

(6) 引き続き障がい者等が居住することを記載した申出書(該当がある場合のみ)

(7) 検査済証の写し(建築確認手続きを行った場合のみ)

(8) その他区長が必要と認める書類等

記入例

第12号様式(第15条関係)

(宛先) 大田区長

提出書類は**全て同一の印**を使用
※**認印可** スタンプ印は不可

建築物耐震改修工事助成金交付額決定通知書

※氏名は訂正できません

請求者	住 所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏 名	大田 太郎 (印)

建築物耐震改修工事助成金請求書

署名・捺印

令和〇年〇月〇日付け 〇ま防発第 xxxxx 号で交付額の決定通知を受けた助成金について、関係書類を添えて下記のとおり請求します。

建築物耐震改修工事助成金交付額決定通知書右上の発議番号を記入
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

- 1 助成対象(該当する項目にチェック)
- ☒ 耐震改修工事(一般の建築物) ☐ 耐震改修工事(緊急輸送道路沿道建築物)
- ☐ 段階的改修工事

申請建築物の地名地番を記入

- 2 助成対象建築物

(1) 所在地 (地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇〇 番地 〇

(2) 名 称 ☒ 申請者自宅 ☐ 申請者所有建築物

☐ その他 ()

該当する項目にチェック

3 請求金額 ¥ 1,500,000 - 円

建築物耐震改修工事助成金交付額決定通知書の助成金交付額を記入
※金額は訂正できません
(金額が不明の場合はお問い合わせください)

- 4 添付書類 (1)は1部提出

- (1) 支払金口座振替依頼書
(2) その他区長が必要と認める書類等